

報道関係 各位

PACIFICO Sustainable Action!

臨港パークでの電力使用による「CO2 排出量実質ゼロ」へ！

パシフィコ横浜（正式名称：株式会社横浜国際平和会議場、所在地：横浜市西区、代表取締役社長：林 琢己）は、アーバンエナジー株式会社（所在地：横浜市鶴見区、代表取締役：小林 厚）の電力メニュー「ゼロエミプラン®」^{※1}を2023年11月1日（水）から導入します。

これにより、約82,450㎡の広さを有する臨港パークでの電力使用（2022年度実績：179,430kWh）分のCO2排出量実質ゼロが実現します。

今回、アーバンエナジー株式会社が「ゼロエミプラン®」として供給する電力は、非化石証書^{※2}が付加されることにより、実質再生可能エネルギー比率100%かつ、調整後排出係数ゼロの電力です。

パシフィコ横浜では本年度（2023年度）策定したサステナビリティ取組方針に基づき、2050年までにCO2排出量を実質ゼロにすることを目標に、順次CO2排出量の削減に取り組んでまいります。

※1 「ゼロエミプラン®」

FIT 電気（固定価格買取制度により電力会社が買い取った電気）または FIT 電気ではない再生可能エネルギーや廃棄物発電等を電源とし、非化石証書やJクレジットを用いて、実質再生可能エネルギー100%を実現する環境重視型の電力供給プラン。

※2 「非化石証書」

石油や石炭などの化石燃料を使っていない「非化石電源（電気を作る方法）」で発電された電気を持つ「環境価値」を、電気と切り離して「証書」として売買取引出来るようにしたもの。



◆「ゼロエミプラン®」「創電割®」のスキーム



◆「パシフィコ横浜 サステナビリティ取組方針」ホームページ : <https://sustainable.pacifico.co.jp/>



<取材のご希望、本件に関するお問い合わせ先>
 パシフィコ横浜 経営推進部 経営企画課 水島 TEL : 045-221-2159
 お問い合わせフォーム : <https://www.pacifico.co.jp/press>